

保護者向けセミナー開催のご案内

～みんなで、一緒に考えよう～

講師による講話のほか、同じ悩みを抱える方々同士の交流や情報交換等をしていただく時間を設けています。「親子関係はどうあったら良いのか」、「子どもとどう接していけば良いのか」、「解決に向かうにはどうしたら良いのか」など、一緒に考えていきませんか？ぜひ、ご参加ください。

7月のセミナー 平成28年7月23日（土）

セミナー講師：臨床心理士。臨床発達心理士 千崎 愛氏

テーマ：『本音が聞きたい！親子コミュニケーション』

－演習を通して、子どもとのコミュニケーションを学びましょう！

2ヶ月でみるみる会話が変わります！－

【講師紹介】

自治体の相談窓口を中心に、心の専門家として悩みを抱えている方へのカウンセリングに携わり、スクールカウンセラーや病院の小児科外来などで子どもの育ちを支援する活動にも力を注いでいます。

時 間：13：30～16：00

対 象：若年無業者のお子さんを持つご家族の方

定 員：20名（申込み方法：事前に「サポステふくい」までお電話ください。）

場 所：福井県社会福祉センター

内 容：講師によるセミナー・意見交換ほか

参加費 無料

サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）とは…。

若年無業者の方の職業的自立支援を行う機関です。サポステふくいは、厚生労働省の委託事業で、福井県との協働事業として行っております。

5月開催のセミナーレポート

日 時：平成28年5月21日（土）

テーマ：『就労の課題から』～青年期のさまざまな行動から～

講 師：福井県発達障害児者支援センター スクラム福井 社会福祉士 福田志保子氏

講師の福田さんは、まず”スクラム福井”がどういった相談機関かを話され、今日のテーマである発達障害の方の「就労の課題」について講話されました。発達障害は、コミュニケーション・社会性・想像力に特徴のある障害です。一般の方とは異なった脳の働きをしていると言われ、発達にアンバランスさが見られます。その方達を支援する法律により相談窓口が全国に設置されており、そのアンバランスさを治すとか、なくすといった考え方ではなく、その生きづらさや困り感を軽減することが支援の目的となります。そのために大切なのは、お互いのあゆみよりであると先生はおっしゃいます。その方達は周囲から見れば「困った人」ですが、本人からすれば、「困っている人」かもしれません。その困難さや、その行動（問題行動を含め）には必ず理由があることに気づくことから支援が始まります。仕事はお金がもらえることであり、嫌なことがあるからこそです。働く意欲を維持するために、基本的な生活習慣を身につけることや、身近な人との関わりの中で、怒りや不安のコントロール、人との距離感を覚えることも大切です。親が求めていることと子が望んでいることにズレがあると問題が起きやすく、第三者に入ってもらうことで方向性が見えることがあります。「どうしたいの、どうするの？」という問いかけではなく、選択肢を示し具体的に答えられるような質問の仕方を考える必要もあります。

その方達は自分らしく生きることには忠実な人たちであると言われます。経験の積み重ねが豊かさにつながります。先生は個別性の配慮が大切であると、最後に話を締めくくられました。

【お問い合わせ】サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）

福井市光陽2丁目3-22
福井県社会福祉センター1F

TEL 0776-21-0311

